令和6年度 悠久会神奈川支部総会

袖野 強(電気S62)

令和6年10月19日(土) 横浜崎陽軒本店において、令和6年度神奈川支部総会を開催いたしました。

同日に新潟大学創立75周年記念式典もありましたが本部から牛田準教授はじめ、東京支部、埼玉支部、千葉支部に加え群馬支部からの参加もあり総勢33名で昨年から5名増、初参加も3名いらっしゃいました。

支部総会は藤原副支部長の司会進行にて、支部活動、会計報告、6月に実施した横浜全国 総会の報告があり、活発な質疑も行われました。特に総会パンフレットの出来は評判が良く 今後の活動の励みになりました。新役員専任では、相馬支部長から新支部長長を拝命し他新 役員体制含めて、全議案が承認されました。

この後、牛田先生より母校近況や工学部報告があり、75周年を迎えた大学の状況が理解できました。技術講演は「ファインバブルを用いた洗浄技術」と題して身近な内容から技術を分かり易く講演いただき、多くの質疑もあり会員の関心も高い講演となりました。

支部総会後は会場を移し記念撮影、懇親会へ続きました。乾杯後まずは各支部ご挨拶をいただき神奈川支部恒例の余興となりました。今年はピアニスト大重智恵子さんによる新潟と横浜にまつわる名曲メドレーを楽しんでいただきました。大重さんは富山県立魚津高校卒業の同級生であり、現在は東京にて音楽活動を行っています。参加者からのアンコールにも気さくに即興で演奏いただき、とても楽しい余興となりました。支部会員近況報告では、初参加の方からの自己紹介や諸先輩の近況を共有し親交を深めることができました。会の締めは、「四季の新潟」をピアノ伴奏による全員合唱となりおおいに盛り上がりました。

6月の横浜全国総会に続き、10月の神奈川支部総会も盛会で幕を閉じることができましたのも、本部及び支部会員のご協力の賜物です。感謝しています。前述のように本総会にて新支部長を拝命しました。相馬支部長が築いてきた神奈川支部のDNAである「楽しくなければ同窓会でない」を引継ぎながら、同窓会活性化へ新しいことにも取り組んでいきたいと思います。引き続き、よろしくお願いいたします。



